

上越市議会 各層との意見交換会 開催記録

市内在住外国人 × 市議会



【日時】 平成29年9月30日(土)
午前10時～11時30分

【会場】 市民プラザ

市内在住外国人 × 市議会

日時 平成29年9月30日(土) 午前10時～11時30分

場所 市民プラザ第1会議室

概要 懇談、意見交換

	意見・質問
1	35年前に台湾から日本に来ていじめられた。言葉の暴力や石を投げられたりした。鍵を閉めて家でひっそり暮らした。精神的にも不安定になり、4回流産した。旦那さんに励まされてここまで来られた。
2	日本に来たばかりのとき、いじめにあったが、近所の人や学校の先生が優しくしてくれた。
3	11年前に来日したが、昔とは違っていじめはなかった。でも、差別はまだある。
4	子どもがもうすぐ学校に上がるが、差別されるのではないかと心配している。
5	日本人は、親を大事にしない。成人すると家から出てアパートに住むが、ベトナムでは考えられない。一緒に住んで親の面倒をみるべきだ。
6	日本人に認められるまで、仕事を一生懸命頑張っている。
7	近所の人、会社の人、優しく、人情深い。
8	フリガナを振ってある資料が少ない。改善してほしい。学校の資料も同様。子どもに勉強を教えるとき、親が分からないと言いたくない。
9	ゴミ出しのマナーは、日本人よりも外国人のほうがきちんとしている。
10	車で右側通行をしてしまい、危ない目に遭った。
11	昔と違っていじめは少なくなってきたが、差別は残っている。お互いを理解しながら暮らしていかなければならない。
12	上越は自然豊かで、子育てもしやすい。遊び場も非常に多くて良いところ。
13	お米(コシヒカリ、もち米)が美味しい。韓国料理のチヂミに、もち米の粉を少し入れるとすごくおいしくなる。
14	上越のセールスポイントが分かっていない。豊かな自然や近所付き合いが盛んな点などをPRすべきだ。
15	新しい水族館も良いが、海岸に目を向けるとすごく汚い。ごみが多い。
16	家庭での教育が甘い。基本的なルールまで学校に丸投げしている。子どもを「植物」だとすると、それを育てる「土」が家庭だ。学校は「雨」で地域は「太陽」に過ぎない。土をしっかりと作らなければならない。
17	高校で教員をやっており、生徒に、母の日のプレゼントを贈ったか尋ねたところ、ほとんどの生徒が手を挙げた。一方、自分の誕生日に母に感謝の言葉を贈ったか尋ねたところ、誰も手を挙げなかった。感謝の気持ちを伝えるように話したところ、それを実践した子から「弁当が美味しかった」というエピソードを語ってくれた。
18	市民が気軽にかかれる診療科が揃った診療所がほしい。
19	医療通訳がほしい。少しずつ取組が始まっているが、命に関わることであり、是非ともお願いしたい。大きな病院に行っても表示は全て日本語で、日本語を話せば誰かに聞くこともできるが、それも出来ない人にとってはどうしようもない。医療通訳をお願いしたい。
20	インバウンド政策について、「自然のままの暮らし」を外に発信してみてもらえば、それがインバウンドに繋がるのではないかと。
21	上越の気候について、雪が降る冬が嫌い。
22	四季折々の美しさを讚える妙高山が素晴らしい。紅葉や桜が大好き。
23	近所付き合いがあり、お茶のみなど大好き。
24	漢字が読めないのに、資格試験を受けるのも大変。

25	図書館にカフェを設けてほしい。
26	町内会に色々な縛りがあり、窮屈だ。
27	NPO法人の申請、入国管理局が新潟市に移った。手続きに1日かかるので困る。
28	ごみの分別が大変。
29	日本での選挙、参政権があったらいい。
30	上越市の人口規模は丁度いい。
31	上越は、アーティストが育つ環境がない。
32	「発酵のまち」をアピールしているが、素晴らしいことだ。
33	自分のビール工場を作りたい。
34	青年が街から出ていくのが寂しい。働く場所があれば、戻ってきてくれるのではないか。
35	結婚していない日本人が多い。外国人と結婚してほしい。